

# RYOBI®

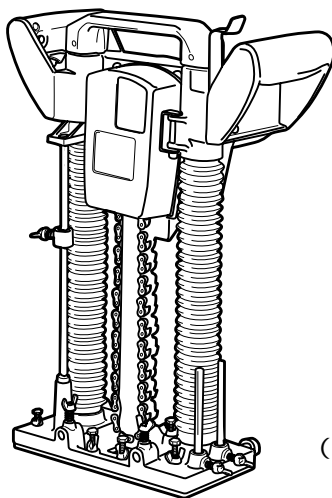
## 丸太用チェーンのみ

# CM-1 ONM

# 取扱説明書

ご使用前に必ずこの取扱説明書を最後までよくお読みいただき、使用上の注意事項、本機的能力、使用方法など十分ご理解のうえで、正しく安全にご使用くださるようお願いいたします。

また、この取扱説明書は大切にお手元に保管してください。



(注) チェン刃は別販売品です。

### もくじ

- ・安全上のご注意 ..... 1~4
- ・各部の名称、仕様 ..... 5
- ・付属品、用途 ..... 5
- ・別販売品 ..... 6
- ・操作方法 ..... 6~11
- ・保守と点検 ..... 12~13

このたびは、リョービ丸太用チェンのみをお買上げいただきありがとうございます。  
安全に能率よくお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書を最後までよくお読みください。

使用上の注意事項、本機的能力、使用方法など十分ご理解のうえで、正しく安全にご使用くださるようお願いいたします。

## 注意文の「⚠ 警告」、「⚠ 注意」の意味について

ご使用上の注意事項は「⚠ 警告」と「⚠ 注意」に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

なお、「⚠ 注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

⚠ 警告： 誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

⚠ 注意： 誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

「⚠ 警告」・「⚠ 注意」以外に製品の据付け、操作、メンテナンスなどに関する重要な注意事項は「(注)」にて表示しています。安全上の注意事項と同様必ず守ってください。

## 安全上のご注意

- ・ 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐため、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ・ ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みの上、指示に従って正しく使用してください。
- ・ お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

### ⚠ 警告

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。
  - ・ ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。
2. 作業場の周囲状況も考慮してください。
  - ・ 電動工具は、雨中で使用したり、湿った、またはぬれた場所で使用しないでください。
  - ・ 作業場は十分に明るくしてください。
  - ・ 可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。
3. 感電に注意してください。
  - ・ 電動工具を使用中、身体をアースされているものに接触させないようにしてください。(例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠)
4. 子供を近づけないでください。
  - ・ 作業員以外、電動工具やコードに触れさせないでください。
  - ・ 作業員以外、作業場へ近づけないでください。
5. 使用しない場合は、きちんと保管してください。
  - ・ 乾燥した場所で、子供の手の届かない高い所または鍵のかかる所に保管してください。

6. 無理に使用しないでください。
  - ・安全に能率よく作業するために、電動工具の能力に合った速さで作業してください。
7. 作業に合った電動工具を使用してください。
  - ・小型の電動工具やアタッチメントは、大型の電動工具で行なう作業には使用しないでください。
  - ・指定された用途以外に使用しないでください。
8. きちんとした服装で作業してください。
  - ・だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻込まれる恐れがありますので着用しないでください。
  - ・屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑止めのついた履物の使用をお勧めします。
  - ・長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。
9. 保護めがねを使用してください。
  - ・作業時は、保護めがねを使用してください。また粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。
10. 防音保護具を着用してください。
  - ・騒音の大きい作業では、耳栓、イヤマフなどの防音保護具を着用してください。
11. コードを乱暴に扱わないでください。
  - ・コードを持って電動工具を運んだり、コードを引張ってコンセントから抜かないでください。
  - ・コードを熱、油、角のところがった所に近づけないでください。
12. 加工する物をしっかりと固定してください。
  - ・加工する物を固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。
13. 無理な姿勢で作業をしないでください。
  - ・常に足元をしっかりとさせ、バランスを保つようにしてください。
14. 電動工具は、注意深く手入れをしてください。
  - ・安全に能率よく作業をしていただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
  - ・注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
  - ・コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買上げの販売店またはリョービ販売営業所に修理を依頼してください。
  - ・延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
  - ・握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリスがつかないようにしてください。
15. 次の場合は、電動工具のスイッチを切り、プラグを電源から抜いてください。
  - ・使用しない、または修理する場合。
  - ・刃物、砥石、ビットなどの付属品を交換する場合。
  - ・その他危険が予想される場合。
16. 調節キーやレンチなどは、必ず取外してください。
  - ・電源を入れる前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が取外してあることを確認してください。

## ⚠ 警告

17. 不意な始動は避けてください。
  - ・電源につないだ状態で、スイッチに指をかけて運ばないでください。
  - ・プラグを電源にさし込む前に、スイッチが切れていることを確かめてください。
18. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。
  - ・屋外で使用する場合、キャブタイヤコードまたはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。
19. 油断しないで十分注意して作業を行なってください。
  - ・電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周囲の状況など十分注意して慎重に作業してください。
  - ・常識を働かせてください。
  - ・疲れている場合は、使用しないでください。
20. 損傷した部品がないか点検してください。
  - ・使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
  - ・可動部分の位置調整および締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
  - ・損傷した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買上げの販売店またはリョービ販売営業所で修理を行なってください。スイッチが故障した場合は、お買上げの販売店またはリョービ販売営業所で修理を行なってください。
  - ・スイッチで始動および停止操作の出来ない電動工具は、使用しないでください。
21. 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。
  - ・本取扱説明書およびリョービパワーツールカタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがありますので使用しないでください。
22. 電動工具の修理は、専門店に依頼してください。
  - ・本製品は、該当する安全規格に適合していますので改造しないでください。
  - ・修理は、必ずお買上げの販売店またはリョービ販売営業所にお申し付けください。修理の知識や技術のない方が修理しますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

### 騒音について

ご使用に際し、周囲に迷惑をかけないように、各都道府県などの条例で定める騒音規制値以下でご使用になる必要があります。必要に応じてしゃ音壁を設けるなどしてください。

## 丸太用チェーンのみご使用に際して

先に電動工具としての共通の警告・注意事項を述べましたが、丸太用チェーンのみをご使用の際には、さらにつぎに述べる警告・注意事項を守ってください。

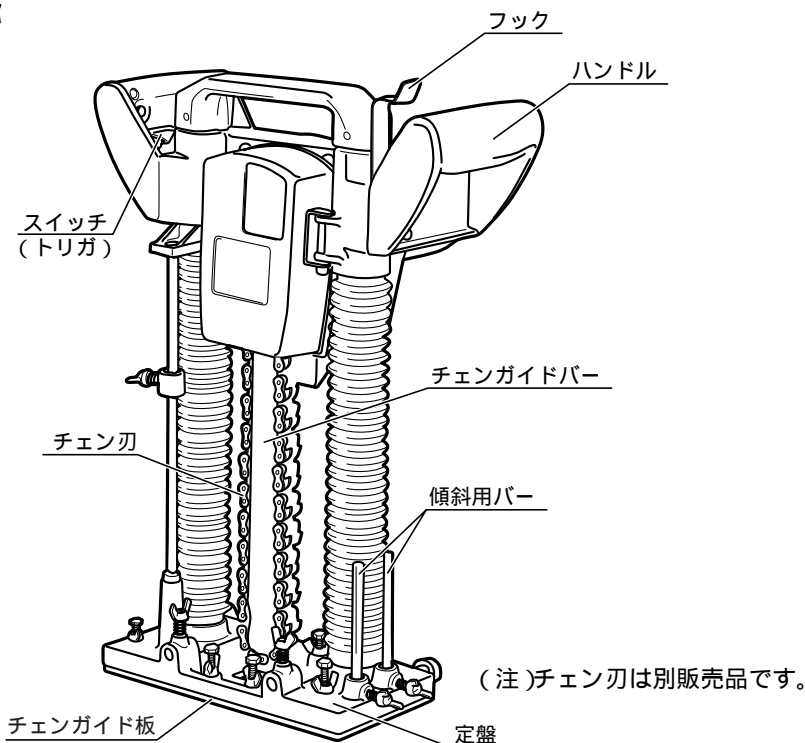
### 警告

1. 使用電源は、必ず銘板に表示してある電圧で使用してください。
  - ・表示を超える電圧で使用すると、回転が異常に高速となり、けがの原因になります。
2. チェーン刃にふれるとき（交換、調整時など）は、手袋などを使用してください。
  - ・けがの原因になります。
3. チェーン刃にふれるとき（交換、調整時など）は、必ずスイッチを切り、プラグを電源から抜いてください。
  - ・不意な始動によるけがの原因になります。
4. 使用する時には反発がありますので、両手で確実にハンドルを保持し、身体の安定を保って作業してください。また、バイスでしっかり材料を締付けてください。
  - ・不安定な状態での作業は、けがの原因になります。
5. 作業する際には、身体の一部がチェーン刃の下にないことを確認してください。
  - ・けがの原因になります。
6. 使用中は、チェーン刃や可動部に手や顔などを近づけないでください。
  - ・けがの原因になります。
7. 使用中、機体の調子が悪かったり、異常音がしたときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買上の販売店、またはリョービ販売営業所に点検・修理を依頼してください。
  - ・そのまま使用していると、けがの原因になります。
8. 誤って落としたり、ぶつけたときは、チェーン刃や機体などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
  - ・破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。
9. 延長コードを使用するときは、アース線を備えた3芯コードを使用してください。
  - ・アース線のない2芯コードですと、感電の原因になります。

### 注意

1. チェーン刃や付属品は取扱説明書に従って確実に取付けてください。
  - ・確実にないと、正確な穴あけが出来ないばかりでなく、チェーン刃が破損したり外れたりし、けがの原因になります。
2. チェーン刃の接続部にヒビ、割れなどの異常がないことを確認してから使用してください。
  - ・チェーン刃は破損したり外れたりし、けがの原因になります。
3. 材料に釘などの異物がないことを確かめてください。
  - ・チェーン刃が破損し、けがの原因になります。
4. 貫通穴をあけるとき、チェーン刃が地面に当たらないよう材料をしっかりと台の上においてください。
  - ・反発や小石などをとばしたりして、けがの原因になります。

## 各部の名称



## 仕様

- ・ 電源 ..... 単相・交流 100V 50/60Hz
- ・ 電流 ..... 14A
- ・ 消費電力 ..... 1,350W
- ・ 無負荷回転数 ..... (n<sub>0</sub>)3,400min.<sup>-1</sup>
- ・ 最大切込深さ ..... 180mm
- ・ 機体寸法 (高さ×幅×奥行)..... 460 × 230 × 135mm
- ・ 質量 ..... 9kg

## 付属品

- ・ 両口スパナ13×17mm..... 1
- ・ 両口スパナ10×13mm..... 1
- ・ 片口スパナ 24mm ..... 1
- ・ チェンガイドフェンス..... 1
- ・ 傾斜セット..... 1
- ・ 補助定盤組立..... 1
- ・ チェンガイド板..... 2

## 用途

- ・ 平ホゾ穴加工

## 別販売品

- ・チェン刃 15mm,16.5mm,18mm,21mm,24mm,30mm
- ・櫛型砥石
- ・30mm チェン刃セット
  - チェン刃 30mm…………… 1
  - チェン刃 30mm 用ガイドバー …… 1
  - チェン刃 30mm 用スプロケット …… 1
  - スプロケットカラー 30A …… 1
  - スプロケット取外し用スパナ24mm …… 1

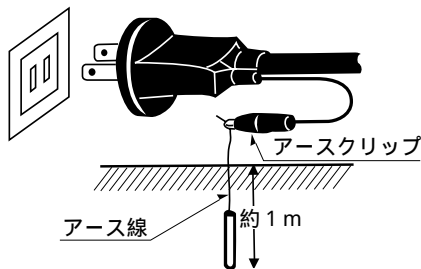
30 mm以外の チェン刃用

- ・チェンガイドバ -
- ・スプロケット
- ・スプロケットカラ - A(15mm)
- ・スプロケットカラー B(9mm)

## 操作方法

### アースについて

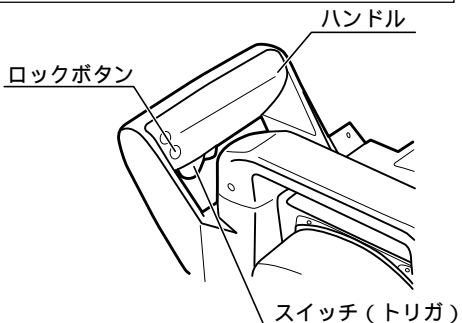
- ・感電事故防止の為、ご使用に先だち必ず接地（アース）してください。接地する場合はコード端にあるアースクリップをご使用ください。
- ・アースクリップやアース線に異常のないことを確認してください。テスターや絶縁抵抗計でアースクリップと機体の金属部（外部）間の導通を確認してください。
- ・アース棒やアース板を地中に埋込み、アース線を接続する電気工事は電気工事士の資格が必要です。最寄りの電気工事店にご相談ください。



### スイッチの扱い方

#### ⚠ 警告

- ・使用電源は、必ず銘板に表示してある電圧で使用してください。表示を超える電圧で使用すると、回転が異常に高速となり、けがの原因になります。
- ・スイッチは引き金方式です。トリガを引くと入り、離すと切れます。
- ・連続使用の場合、トリガを引いた状態で握り部側面にあるロックボタンを押すと、トリガから指を離してもスイッチは入ったままになります。解除は、再度トリガを引いてロックボタンを戻し、トリガから指を離してください。



## ご使用前に

- ・本機出荷時は、30mm用のチェンガイドバーが取付けてあります。30mm以外のチェン刃をご使用の場合は、別途専用のチェンガイドバー、スプロケットおよびスプロケットカラー（A,B）をお買い求めください。

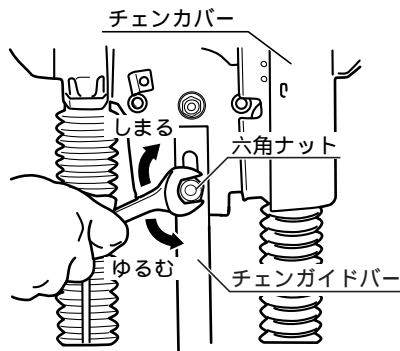
## チェン刃の取付け・取外し

### ⚠ 警告

- ・チェン刃の取付け、取外しの時は、必ずスイッチを切りプラグを電源から抜いてください。不意な始動によるけがの原因になります。

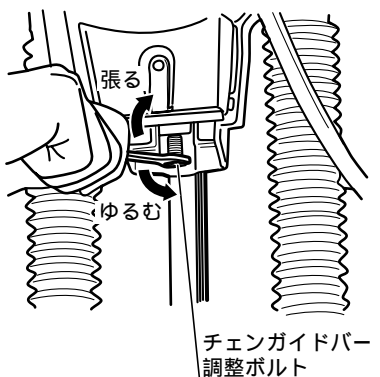
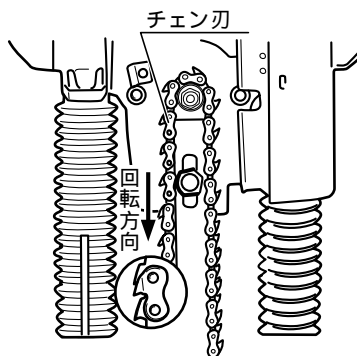
### （30mmチェン刃の取付け）

- ・チェンカバーを開き、17mmのスパナでチェンガイドバーに付いている六角ナットをゆるめます。



- ・チェン刃の回転方向は正面から見て左回転ですから刃先はチェンガイドバーの左側で下向きになるよう取付けます。
- ・六角ナットをゆるめただけでは、チェン刃が取付けられない場合があります。その際には、チェンガイドバー後部のチェンガイドバー調整ボルトをゆるめ、チェンガイドバーを調整することでチェン刃を取付けることができます。

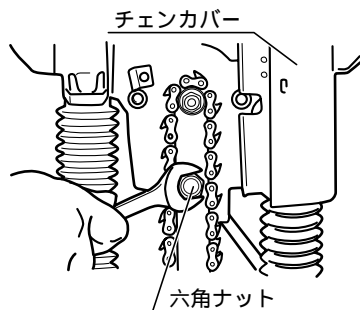
（注）チェン刃取付け後は必ず張り調整を行なってください。（チェン刃の張り調整の項を参照してください。）



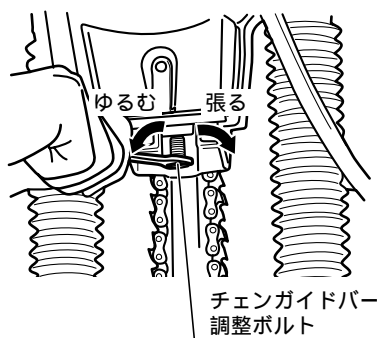


(取外し)

- ・チェーンカバーを開き、チェンガイドバーを締付けている六角ナットをゆるめます。



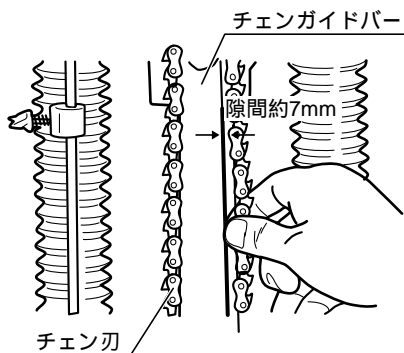
- ・チェンガイドバー後部のチェンガイドバー調整ボルトをゆるめ、チェンガイドバーからチェン刃を取外します。



## チェン刃の張り調整

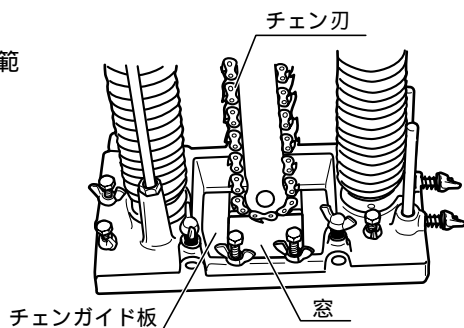
### ⚠ 警告

- ・チェン刃の調整を行なう時は、必ずスイッチを切りプラグを電源から抜いてください。不意な始動によるけがの原因になります。
- ・チェンガイドバーについている六角ナットをゆるめます。
- ・チェンガイドバー後部のチェンガイドバー調整ボルトを回すことにより張り調整が行なえます。右に回すと張り、左に回すとゆるみます。
- ・調整後は、六角ナットを締付けてください。



## 加工位置の確認

- ・透明なチェンガイド板の窓がチェン刃の加工範囲ですから窓と墨打線とを合わせます。

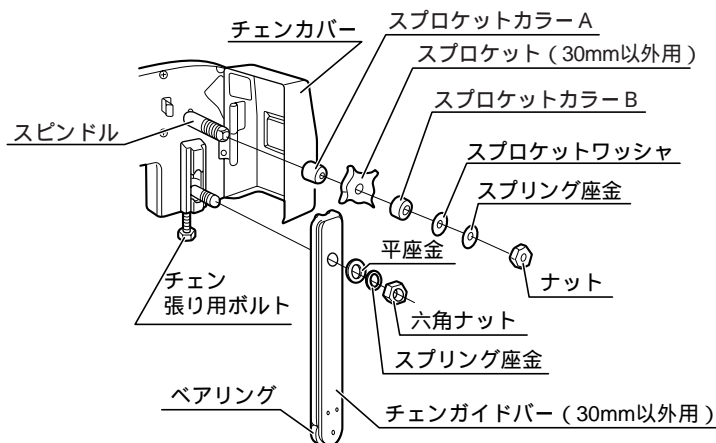


## 30mm 以外チェン刃の取付け

### ⚠ 警告

・チェン刃の取付け、取外しの時は、必ずスイッチを切りプラグを電源から抜いてください。不意な始動によるけがの原因になります。

- ・30mm チェン刃から 30mm 以外のチェン刃に変更する場合は、下記の要領でチェンガイドバー、スプロケットなどを交換してください。
1. チェンカバーを開き、スパナ17mmでチェンガイドバーに付いている六角ナットを取外します。
  2. チェン張り用ボルトをゆるめます。
  3. チェン刃とチェンガイドバー（30mm用）を取外します。
  4. スパナ24mmでスプロケットを固定した後、スパナ13mmでナットをゆるめ、スプリング座金、スプロケットワッシャ、スプロケット（30mm用）、スプロケットカラーA（幅12mm）の順に取外します。
  5. チェンガイドバー（30mm以外用）をスプリング座金と六角ナットで取付けます。次にスピンドルにスプロケットカラーA（幅15mm）、スプロケット（30mm以外用）、スプロケットカラーB（幅9mm）、スプロケットワッシャ、スプリング座金の順に取付け、スパナ24mmでスプロケットを固定し、スパナ13mmでナットを締付けた後、チェン刃の張りを調節して固定します。
  6. チェン刃の取換えの際には、必ずチェンガイド板も同時に取換えてください。チェンガイド板の窓はチェン刃であけますが、その場合チェンガイド板を定盤に取付け、木材と一緒にゆっくり加工すれば簡単にできます。



上図はチェン刃（30mm 以外）の取付け状態

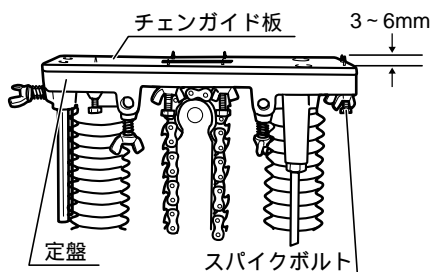
## 切削方法

### ⚠ 警告

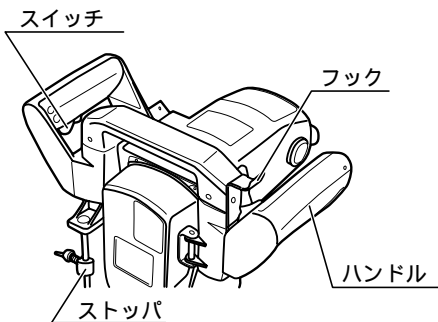
- ・使用するときは反発がありますので、両手で確実にハンドルを保持し、身体の安定を保って作業してください。不安定な状態での作業は、けがの原因になります。
- ・作業するには、身体の一部がチェン刃の下にないことを確認してください。けがの原因になります。
- ・使用中は、チェン刃や可動部に手や顔などを近づけないでください。けがの原因になります。

### ⚠ 注意

- ・材料に釘などの異物がないことを確かめてください。チェン刃が破損し、けがの原因になります。
  - ・貫通穴をあけると、チェン刃が地面に当たらないよう材料をしっかりと台の上においてください。反発や小石などをとばしたりして、けがの原因になります。
- ・定盤に取付けているスパイクボルトを、あらかじめチェンガイド板から3~6mm出しておき、チェン刃の加工位置調整ができましたらフックを掛けた状態でチェンのみ本体を押しつけ、スパイクが被削材に食い込むようにします。スパイクボルトは7本ありますが、2本くい込めば充分ですので用途に合わせてご使用ください。

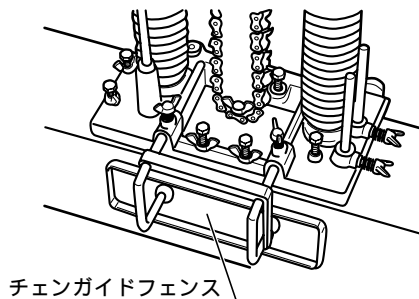


- ・ストップの上端を切込深さ（目盛は有効深さを示します。）に合わせた後、スイッチを入れ、ハンドルを降ろしながら木材を切削します。（刃先位置はストップバーに印された目盛からさらに26mm深くなります。）



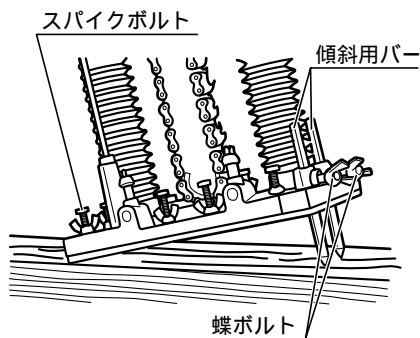
## チェンガイドフェンス

- ・角材などの長穴加工には付属品のチェンガイドフェンスをご使用ください。平行位置調整が楽にできます。



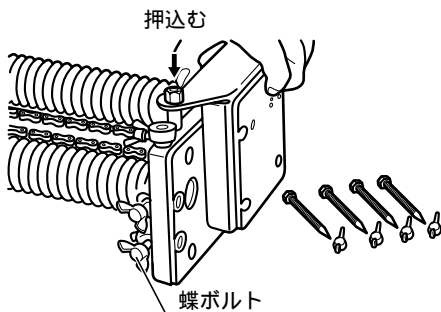
## 傾斜加工

- ・付属品の傾斜セットを使用しますと傾斜穴あけができます。まず適正傾斜角度を出し、蝶ボルトで傾斜用バーを固定した後、定盤端のスパイク（2本）と傾斜用バー（2本）のスパイクをきかせて本体を固定し、加工します。



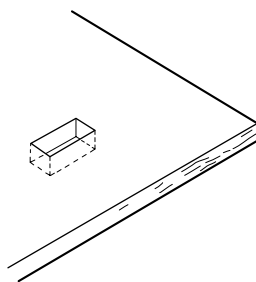
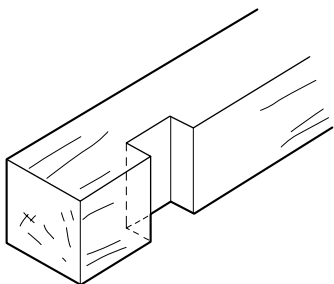
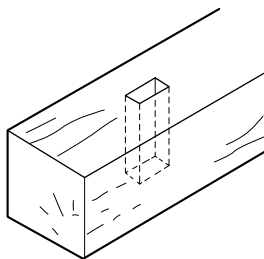
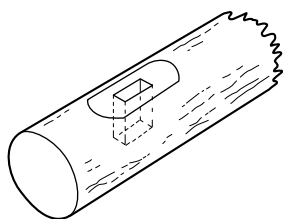
## 補助定盤

- ・付属品の補助定盤は、わん曲した丸太の平面加工部が狭い場合にご使用ください。



## 加工例

- ・丸太のホゾ穴、その他加工法を応用ください。



## 保守と点検

### ⚠ 警告

- ・保守、点検、部品交換などのお手入れの前にスイッチを切り、プラグを必ず電源から抜いてください。けがや感電の原因になります。

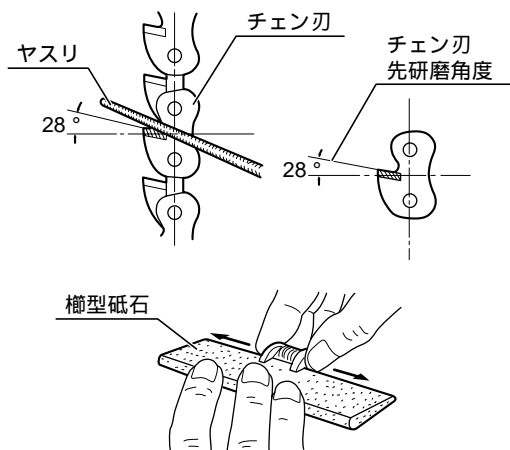
### 各部取付けネジの点検

- ・ネジなどのゆるみがないか確認してください。もし、ゆるみがある場合は締直してください。

### 刃物について

- ・切込みが重い、穴面がきたないなどチェーン刃の切味が悪くなった場合は、研磨してください。ヤスリにて荒砥ぎし、別販売品の楕型砥石を用いて仕上げ砥ぎを行ないます。砥石は平面に置き、チェーン刃をつまんで図のようにチェーン刃を左右に砥石の上を10～15回ぐらいスライドして研磨をします。

- (注) 砥石には充分油をつけてください。砥石で砥いても切れ味の悪い場合や、チェーン刃の先端が欠けた場合お買い上げ販売店またはリョービ販売営業所へ研磨をご依頼ください。



### 使用後の手入れ

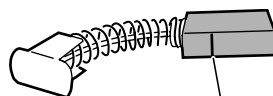
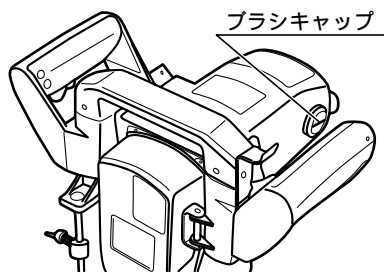
- ・油汚れなどをふき取り使いやすい状態にしておいてください。乾いた布か石けん水をつけた布で本体を拭いてください。
- ・ガソリン、シンナー、石油類での清掃は本体をいためます。また、水洗いは絶対にしないでください。

### 作業後の保管

- ・高温にならない乾燥した場所に保管してください。お子さまの手の届く範囲や落下の恐れのあるところはさけてください。

## カーボンブラシについて

- ・カーボンブラシは消耗品です。全長の1/3（線の入った位置）程度に摩耗しましたら、新しいカーボンブラシと交換してください。短くなったカーボンブラシをそのまま使用しますと、モーター焼損の原因となる場合があります。
- ・カーボンブラシの交換はブラシキャップを⊖ドライバーで取外して、取出してください。
- ・カーボンブラシは2個1セットです。交換される時は指定のカーボンブラシを使用し、2個とも交換してください。この時、カーボンブラシがブラシホルダ内でスムーズに動くことを確認してください。



この線までご使用になれます。

## 修理について

- ・本機は厳密な管理の元で製造されています。もし正常に作動しなくなった場合には、お買上げの販売店にご用命ください。その他、部品ご入用の場合、あるいは取扱い上ご不明な点、ご質問などご遠慮なくお問い合わせください。

NOTE

部品ご入用、故障の場合、その他取扱い上ご不明な点があった場合には、  
ご遠慮なくお買上げの販売店、またはリョービ販売営業所にお問い合わせ  
ください。

改良のためお断りなく仕様、外観などを変更することがあります。

**RYOBI**

発売元

**リョービ販売株式会社**

本社 〒468-8512

名古屋市天白区久方1-145-1

TEL.(052)807-1600 FAX.(052)807-1606